

# 東京都「自立型ソーラースタンド普及促進事業」対応 シティコネクト「ライトステーション」設置 東村山市・墨田区・日の出町、非常時の充電スポットとして

建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦）は、東京都環境局の「自立型ソーラースタンド普及促進事業」\*1に対応した、太陽光とバッテリーを利用した独立電源型のLED照明灯、シティコネクト「ライトステーション」を、2018年1月下旬から2月上旬にかけて、東村山市に3台、墨田区に1台、日の出町に2台を設置したことをお知らせします。

今回設置された「ライトステーション」は、携帯電話の充電機能を備えており、万一の災害時や停電時の電源として使用できます。また、インフォメーションボードには、非常時の避難場所や集合場所であることを表示、あるいは避難場所を案内する看板として利用されることで、環境保全とともに、災害時の備えとして特に寄与するものとなっています。

\*1 自立型ソーラースタンド普及促進事業：2017年度の東京都環境局の取り組み。平常時だけでなく災害時にも、スマートフォンなどの充電や照明点灯が可能な自立型ソーラースタンドを設置する区市町村に対し補助を行う事業。

## ■ シティコネクト「ライトステーション」の設置場所情報（設置日）

### 【東京都東村山市】（1月26日）

- 東村山市役所：本町1丁目2-3  
「いっぽき集合場所」として、市役所駐車場を表示
- 東村山市民スポーツセンター：久米川町3  
「近くの避難場所兼いっぽき集合場所」として、  
東村山第五中学校を表示
- 久米川駅南口：栄町1丁目4  
「近くの避難場所兼いっぽき集合場所」として、  
八坂小学校を表示

### 【東京都墨田区】（1月30日）

- 緑町公園：亀沢2丁目7-7  
「避難場所両国地区」として、250m先を表示

### 【東京都西多摩郡日の出町】（2月3日）

- 日の出町役場：平井2780  
「災害対策本部設置場所」として、日の出町役場を表示
- やまびこホール：大久野1165  
「指定避難場所」として、やまびこホールを表示



<東村山市の完成式の様子>

## ■ シティコネクト「ライトステーション」設置の狙い

東京都が設けている「自立型ソーラースタンド普及促進事業」の補助条件は、“非常時に充電や照明点灯が可能な自立型ソーラースタンドの設置”です。この度のシティコネクト「ライトステーション」設置を推進した各自治体にとり、市民・区民・町民へ、安心・安全・便利さを届ける1つの事業となりました。また、再生可能エネルギーに親しんでもらうことも狙いとしてあり、地球環境への優しさをアピールするものとなっています。

## ■ 製品概要

- ・製品名：シティコネクト「ライトステーション」
- ・価格：本体 230 万円～（基礎工事・据付工事・運搬費は都度見積）
- ・納期：約 2 ヶ月
- ・方式：両面受光型ソーラーパネルとバッテリーを利用した独立電源 LED 照明灯
- ・隣アクセサリー：充電ステーション（同時に 3 台のスマホが充電可能）
- ・オプション：QR Translator®\*2（コンテンツ製作費用・メンテナンス費用は都度見積）
- ・外形寸法：H6000 mm × W520 mm
- ・標準色：ライトグレー（特注色可）  
\*機能・サイズ・設置場所などのオーダー対応可

\*2 QR Translator®：株式会社 PIJIN が開発した、看板や印刷物を簡単に多言語化できる世界初のソリューション。ユーザーが自分の携帯端末で QR コードを読み取ると、ユーザー端末の言語設定を自動認識し、翻訳文を表示させるシステム。



<東村山市役所：夜間点灯の様子>

## ■ シティコネクト「ライトステーション」の特徴

ライトステーションは、平常時と災害時それぞれで異なる活躍が可能です。

### 【平常時】

- 待ち合せポイント：照明灯+待ち時間で携帯電話充電。
- インフォメーションボードで観光客を施設やイベントに誘導。
- QR コードによる周辺のイベント情報、行政情報、観光情報取得。  
(ユーザーの位置情報にあわせて画面マップによる誘導可)
- QR Translator®による多言語情報で、外国人に対しても同様のサービス・情報の提供。

### 【災害時・停電時】

- 自立型（独立電源）により平常時と同じく、照明・携帯電話充電を提供。
- 充電スタンドで携帯電話を充電、安否連絡ツールを確保。
- QR Translator による 位置情報ごとの避難経路や場所、災害情報の多言語での入手ステーション機能。災害時情報への切り替えは、設置場所ごとに災害情報などを利用して自動化。

## ■ 菊川工業会社概要

菊川工業は 1933 年創業のオーダーメイドの金属建材メーカーです。創業以来、時代をリードする建築物に果敢に挑戦しており、昨年 5 月に竣工した世界遺産「薬師寺」の食堂（じきどう）復興工事における化粧天井などにも参画しています。2009 年から環境製品にも取り組むなど、常に新しい課題に挑み続けています。

<施工例> 東京スカイツリー/展望台パネル、東京駅丸の内駅舎/柱型、渋谷ヒカリエ/シアター外装、東急プラザ表参道/万華鏡パネル、ブルームバーグ新欧州本社屋/ブロンズ工事、など海外物件を含め多数

[社名] 菊川工業株式会社

[代表者] 宇津野 嘉彦（うつの・よしひこ）

[所在地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12

工場：キクカワテクノプラザ/千葉県白井市中 98-15 白井工業団地  
事業所：大阪、香港、ホーチミン、上海

[設立] 1933 年 11 月 1 日

[従業員数] 192 名（2017 年 12 月 20 日現在）

[URL] <http://www.kikukawa.com/>

[関連会社] キクカワタクト株式会社（環境建材販売）



<薬師寺食堂>

<本件に関するお問合せは下記までお願いいたします>

菊川工業株式会社 広報室 Web チーム 担当 田部井、中村

TEL : 047-492-0144 E-mail : [web@kikukawa.com](mailto:web@kikukawa.com)